

➤ StoryからわかるABC金属の課題ポイント

- ◆ 主な事業領域は金属加工。主にはサスペンションやエアクリナー、オイルパン等の自動車に使われる部品を製造。
- ◆ 主な顧客は自動車メーカーで、部品の設計からプレス加工、溶接、塗装、組み立てまでを一貫して対応できることが強み。機械設備も強化しており、大型プレス・ロボット溶接ライン等を備え、幅広いオーダーに対応できる。
- ◆ 突発的な機械故障によるダウンタイムに悩まされている。大きな故障は機械設備メーカーへ依頼する必要がある。
- ◆ 現状は事後保全が中心。理想的には故障予兆を検知し、事前に交換補修することでダウンタイムや大規模修理を回避したい。

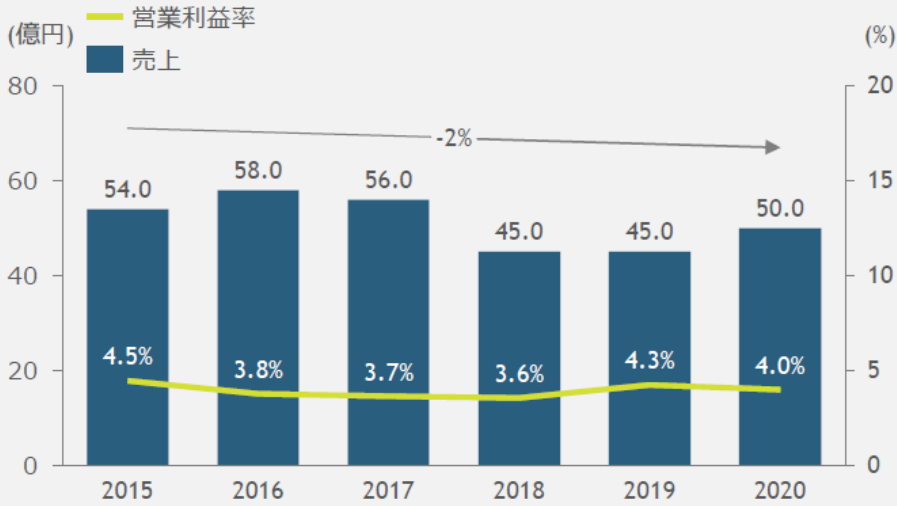
演習① 必要情報の洗い出し・情報の取得方法の検討

➤ 参考情報①：企業概要／製品情報

会社概要

企業名	ABC金属	設立	1952年10月
代表者	安達鉄一郎(55)	業種	金属加工業
従業員数	250名	上場/非上場	非上場
株主	安達鉄一郎 45%	安達徹子 15%	
	安達鉄二郎 10%	その他 30%	
役員	安達鉄一郎 代表取締役社長	安達徹子 副社長	
	安達鉄二郎 常務	菊池哲子 取締役	

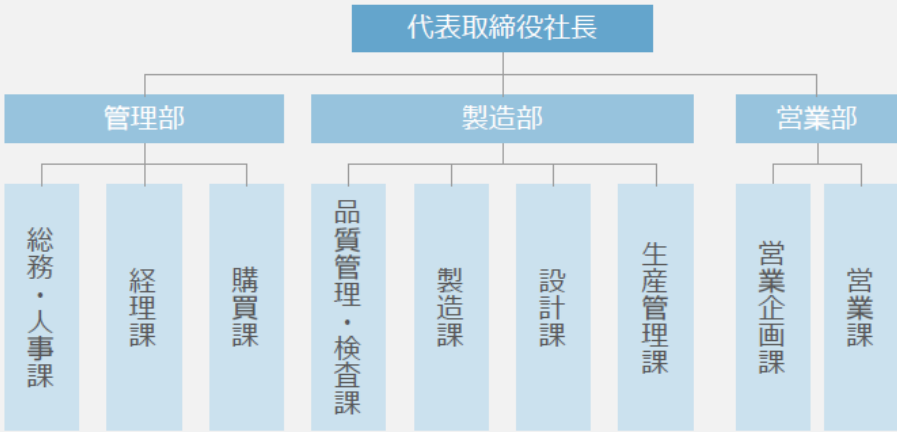
業績推移



事業概要

- ABC金属は、1952年創業の金属加工業者。主要顧客は自動車メーカーで、サスペンションやエアークリーナー、オイルパン等の自動車部品を製造
- 金属加工における設計からプレス加工、溶接、塗装、組み立てまでを一貫して対応。大型プレス・ロボット溶接ライン等の機械設備を備え、幅広いオーダーに対応可能。

組織図



演習① 必要情報の洗い出し・情報の取得方法の検討

➤ 予知保全AI導入検討に当たっての取得情報項目・取得目的

#	取得項目	取得目的	取得先
1	製造現場における製造工程の全体像	AI実装後の業務プロセスを検討するため	製造部
2	機械故障発生の不具合記録 (部位・交換品・ダウンタイム等)	AI実装後の業務プロセス検討の為。	生産管理課・品質管理検査課
3	機械故障発生率	AI導入時の目標・想定効果設定の為。	生産管理課・品質管理検査課
4	機械故障復旧にかかる費用・人員・工数	AI導入時の目標・想定効果設定の為。	生産管理課・品質管理検査課
5	保全業務の工程作業内容	AI実装後の業務プロセス検討の為。	生産管理課・品質管理検査課
6	予兆検知できた場合の業務プロセス	AI実装後の業務プロセス検討の為。	生産管理課・品質管理検査課
7	予兆検知できなかった場合の業務プロセス	AI実装後の業務プロセス検討の為。	生産管理課・品質管理検査課